

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 7 月 4 日 (2013.7.4)

【公開番号】特開 2013-85208 (P2013-85208A)
 【公開日】平成 25 年 5 月 9 日 (2013.5.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-022
 【出願番号】特願 2011-257709 (P2011-257709)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 3/56 (2006.01)

H 0 4 N 7/15 (2006.01)

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/56 C

H 0 4 N 7/15 6 1 0

H 0 4 M 3/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 5 月 17 日 (2013.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の伝送端末のうち通話の開始要求元である要求元端末からの通話の開始要求を当該通話の開始要求先である所定の宛先端末へ伝えることで、前記要求元端末及び前記宛先端末の通話を管理する伝送管理システムであって、

前記要求元端末の識別情報毎に、当該要求元端末と通話可能な宛先候補である宛先端末の識別情報を関連付けることで、前記要求元端末の宛先候補を示す宛先リストを管理する宛先リスト管理手段と、

所定の伝送端末を宛先候補として追加要求する追加要求元としての要求元端末から、前記宛先候補の追加要求を受けると共に、前記要求元端末の識別情報及び前記宛先候補の追加要求先である要求先端末の識別情報を受信する受信手段と、

前記要求先端末に対して、前記追加要求を承認するか否かを要求するための承認要求を伝えると共に、前記要求元端末の識別情報を送信する送信手段とを有し、

前記受信手段は、前記追加要求に応じて前記要求先端末から追加要求応答を受け、

前記追加応答要求が承認する旨を示す場合、宛先リスト管理手段は、前記要求元端末の識別情報に、前記要求先端末の識別情報を前記宛先端末の識別情報として追加的に関連付けて管理すること

を特徴とする伝送管理システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の伝送管理システムであって、更に、

前記受信手段によって受信された前記要求元端末の識別情報及び前記要求先端末の識別情報を関連付けて管理する追加要求管理手段を有し、

前記追加要求応答が承認する旨を示す場合、前記宛先リスト管理手段は、前記追加要求管理手段で管理されている要求元端末の識別情報と同じ当該宛先リスト管理手段における要求元端末の識別情報に対して、前記追加要求管理手段で前記要求元端末の識別情報と関連付けて管理されている要求先端末の識別情報を前記宛先端末の識別情報として追加的に

関連付けて管理することを特徴とする伝送管理システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の伝送管理システムであって、更に、

所定の伝送端末の識別情報毎に、当該所定の伝送端末の稼動状態を示す稼動状態情報を関連付けて管理する端末管理手段を有し、

前記端末管理手段で管理されている稼動状態情報で示される稼動状態がオンラインであるが通話を開始していない場合、前記送信手段は、当該稼動状態の伝送端末である要求先端末に対して、前記追加要求を承認するか否かを要求するための承認要求を伝えると共に、前記要求元端末の識別情報を送信することを特徴とする伝送管理システム。

【請求項 4】

前記宛先リスト管理手段によって追加的に管理される前に、前記要求元端末に前記宛先リストを送っていた場合、前記送信手段は、前記宛先リスト管理手段によって追加的に管理された宛先端末の識別情報のみを送信することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか一項に記載の伝送管理システム。

【請求項 5】

前記伝送管理システムに、請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載の各手段を実現させることを特徴とするプログラム。

【請求項 6】

前記伝送管理システムに、通信ネットワークを介して、請求項 5 に記載のプログラムを提供することを特徴とするプログラム提供システム。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載の伝送管理システムのメンテナンスを行うことを特徴とするメンテナンスシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

請求項 1 に係る発明は、所定の伝送端末のうち通話の開始要求元である要求元端末からの通話の開始要求を当該通話の開始要求先である所定の宛先端末へ伝えることで、前記要求元端末及び前記宛先端末の通話を管理する伝送管理システムであって、前記要求元端末の識別情報毎に、当該要求元端末と通話可能な宛先候補である宛先端末の識別情報を関連付けることで、前記要求元端末の宛先候補を示す宛先リストを管理する宛先リスト管理手段と、所定の伝送端末を宛先候補として追加要求する追加要求元としての要求元端末から、前記宛先候補の追加要求を受けると共に、前記要求元端末の識別情報及び前記宛先候補の追加要求先である要求先端末の識別情報を受信する受信手段と、前記要求先端末に対して、前記追加要求を承認するか否かを要求するための承認要求を伝えると共に、前記要求元端末の識別情報を送信する送信手段とを有し、前記受信手段は、前記追加要求に応じて前記要求先端末から追加要求応答を受け、前記追加応答要求が承認する旨を示す場合、宛先リスト管理手段は、前記要求元端末の識別情報に、前記要求先端末の識別情報を前記宛先端末の識別情報として追加的に関連付けて管理することを特徴とする伝送管理システムである。